

# 福島県「県民健康調査」 妊産婦に関する調査

調査の目的

東日本大震災 及び 東京電力福島第一原子力発電所事故 以降の 福島県の妊産婦の皆さまの

ころよからだの健康状態を把握

不安の軽減や必要なケアを提供

今後の福島県内の産婦人科医療の充実へつなげていく



妊娠届け出約1年後

## 本調査

対象者

- 県内の市町村から母子健康手帳を交付された方
- 県外で母子健康手帳を交付された方のうち  
県内で妊婦健診を受け分娩した方



出産4年後

## フォローアップ調査

対象者

- 2011年度～2014年度の本調査に回答された方\*のうち  
市町村への照会により母子ともに居住が確認された方  
\*流産、中絶、死産を除く



出産8年後

支援方法



調査票

← 送付  
ご回答 →

← お電話・メールでご相談  
→

←--- 市町村からの継続支援 ----- 市町村 ←--- 継続支援が必要な方の  
情報提供・支援依頼



福島県立医科大学  
県民健康管理センター